



【 無事 引き渡しを行うことができました 】

- 今朝、私の自宅では風が吹いており、その瞬間、井波の風を想像しました。5時半に家を出て、学校に到着するとやはり風が吹いていました。そのとき、特に低学年の徒歩は無理だと直感的に感じました。一時は、臨時休業も考えたのですが、給食や中学校との兼ね合い等を考慮し、2時間遅れのスタートとしました。保護者、関係者、関係機関等の方々には、いろいろなご配慮、ありがとうございました。
- その後、下校時のことを考え続けました。インターネットからの情報を参考にしながら、朝から1時間ごとに校庭に出て、風の強さを体感していました。12時に下校の方法を決定するつもりでいたので、11時45分頃に校庭に出してみました。
- すると、やはり風が吹きました。そして、「よし、引き渡した。」と決断しました。そのポイントは、「**昨日の風の強さとの比較**」「**昨日の子供の下校時の状況**」「**今後の風速の状況**」です。「昨日よりも風が強い。昨日でさえ低学年はフラフラな状況で歩いていた情報を聞いた。しかも、これからも今と同じ強さの風が吹く予報となっている。」・・・こう考えると、「引き渡し」の決断をせざるを得ませんでした。
- 保護者、家族の皆様には迎えに来ていただき、ありがとうございました。雨風の中で待っておられた方、仕事や用事があってもそれを調整されて来られた方など、細かい配慮をしていただいたことに感謝いたします。なんとか無事に全員を下校させることができました。今後とも、よろしく願いいたします。



11月最後の集団下校